



おおみなみ

笑顔あふれる 大南

～自分もよく、相手もよく、みんなもよく～



令和6年度
練馬区立大泉南小学校
校長 田村 亜紀子
令和6年 6月28日
Tel.03-3922-1371

「アサガオのように」

副校長 渡邊 弘樹

早いもので、1学期も残り3週間となります。ここ数日は日中30度近くに上がり湿気と相まって蒸し暑く感じています。休み時間の校庭遊びや校庭での活動については、暑さ指数(WGBT)が「危険」のレベルに達すると中止にすると決めています。今のところは、なんとか「危険」レベルに達することはなく、元気に校庭遊びができています。子供たちが楽しみにしている水泳指導は、体を冷やす目的で暑さ指数が「危険」レベルに達してもおこないます。学校でも、こまめな水分補給や休憩に心がけていますが、ご家庭でも、大きめな水筒を持たせる、睡眠や朝ご飯をしっかりとるなどの対策を、引き続きよろしく願いいたします。

さて、学校の校庭には、生活科や理科、総合的な学習と兼ねてミニトマトやジャガイモ、ヘチマやイネなどを育てています。1年生のアサガオも、陽を浴びてすくすく育っています。植木鉢に立てた支柱につるを絡ませながら、日々ぐんぐんと伸び、早いものは花を咲かせ始めています。

1本の茎が

1本の棒を登っていく

棒の先には夏の空

私もあんなふうに登っていきたい

上記は、中学校の教員で指導中の事故で手足の自由を失い、口に筆をくわえて絵画や詩の創作活動を行った星野富弘さんの詩です。残念ながら、今年4月末に78歳でお亡くなりになってしまいましたが、彼の残していった作品一つ一つが見る者に、人の優しさや力強さ等を教えてくれます。

子供たちもアサガオと同じで、得意な教科も、成長するスピードも、性格や行動の仕方もちよっとずつ違います。しかし確実に未来に向かって成長しています。毎朝1年生がアサガオに水をあげている姿を見ていると、アサガオのようにすくすくと成長している様子が見取れ、嬉しく思います。

7月は、1学期のまとめの月でもあります。1学期をしっかりと振り返り、2学期の学校生活に活かせるように指導してまいります。ご家庭でも健康に留意し、学校生活の充実のため、お力添えいただきますようお願いいたします。